PRESS　RELEASE

令和８年 10 月 30 日
取手市観光協会（市産業振興課内）

第 14 回とりで観光フォトコンテスト作品を募集します

募集期間：令和 8 年 11 月 2 日（月）～令和 9 年 2 月 26 日（金）消印有効

取手の観光を題材にした写真を対象に「とりで観光フォトコンテスト」を開催します。
入賞作品は 3 月 25 日(木)～31 日(水)に藤代庁舎及び 4 月 7 日(水)～13 日(火)に取手駅ギャラリーロードで展示される予定です。

＜概要＞

募集テーマ　：市内の名所・旧跡や四季の風景、イベント等を題材とし、取手市の観光を表現した写真。

募集期間　：令和８年 11 月 2 日（月）～令和 9 年 2 月 26 日（金）消印有効

応募資格　：アマチュアであれば誰でも応募できます。

審査　：取手市観光協会が選任した審査員により審査を行います。

発表　：令和 9 年 3 月中旬に取手市観光協会の HP で公表します。また、入賞者には直接通知します。

応募規定
- 令和８年 3 月以降に取手市内で撮影した未発表の作品に限ります。
- サイズが A4 または四つ切のプリントとします。
- 単写真に限り組写真は不可とします。
- 応募作品は一人 10 点までとします。
- 作品の裏面に、応募票をテープで貼付してください。
- 応募作品の著作権は、撮影者（応募者）に帰属します。
- 応募作品に人物が含まれているときは、被写体本人の承諾を得たうえでご応募ください。
- 肖像権の侵害等による責任は、主催者側では一切負いません。肖像権侵害等によるトラブルが生じたときは、応募者自身の責任と費用負担により解決していただき、違反があったときは入賞決定後でも取り消すことがあります。
- 応募作品については、応募者本人が撮影した作品に限り、他人の名前を使って応募した作品は失格とします。

作品の取り扱い　：主催者は、入賞作品を主催者が催す展示の他、取手市の PR 活動を目的とするデジタルメディアや印刷物に受賞者の許諾を要することなく、無償で使用し、加工する権利を持ちます。入賞者には、作品の原板（ネガ、ポジ、データ）を提出していただきます。

応募作品の取り扱いについては十分に注意しますが、万一の事故に対する責任は負いかねます。
応募作品の返却希望者は、応募用紙に「返却希望」と明記し、必要額の切手を貼った返信用封筒を同封して応募してください。（ただし、入賞作品は返却いたしません。）

その他　：入賞作品の展示期間
・藤代庁舎　令和 9 年 3 月 25 日(木)～31 日(水)
・取手駅ギャラリーロード　令和 9 年 4 月 7 日(水)～13 日(火)

第 13 回フォトコンテスト最優秀賞「光の共演～とりで花火と常磐線～」



問い合わせ先	取手市観光協会事務局（市産業振興課内） 担当者：大﨑、井上、中井 電話：0297-74-2141（内線 1441） E-mail：sansin@city.toride.ibaraki.jp

PRESS　RELEASE

令和８年１０月３０日
取手市　議会事務局

高校生と市議会議員の意見交換会を開催
～江戸川学園取手高等学校＆取手市議会～

令和８年１１月４日（水）午後１時５０分から午後４時まで、江戸川学園取手高等学校の生徒３０名と取手市議会議員が意見交換会を行います。
取手市役所議会棟の各部屋に分かれ、高校生が取手市で生活している中で感じていることについて、市議会議員と意見交換します。

〇日時
令和８年１１月４日（水）午後１時５０分から午後４時まで
（午後１時２０分に生徒は到着し、事前に議場で説明を行います。）

〇場所
取手市役所　議会棟（大会議室・議場・執行部控室・第２委員会室・第３委員会室・第４委員会室）

〇内容
取手市議会は、取手市議会基本条例に基づき、市民との対話と報告の場として意見交換会を毎年行っています。
令和８年度は、５月９日に１回目の市民との意見交換会を開催しました。
今年度２回目の意見交換会は、高校生に対象を絞って開催することにし、市内の高等学校に参加を呼びかけた結果、手を挙げていただいた江戸川学園取手高等学校と意見交換会を開催することになりました。

〇当日の流れ（予定）
１１月４日（水）　１３時２０分～１６時００分（事業当日）
１３時２０分　生徒がバスで市役所に到着。生徒を議場に案内
１３時２５分　議場で、議会の仕組みや役割について議会事務局から説明
１３時４０分　生徒を各会場（大会議室・議場・執行部控室・第２委員会室・第３委員会室・第４委員会室）に案内
１３時５０分　開会、議長挨拶、意見交換会ワーキングチームリーダー挨拶
１４時００分　各会場に分かれて、自己紹介と議会クイズ
意見交換会（前半）
※卓上に置かれたテーマカードの中から、好きなテーマを選び意見交換。



１４時４５分　休憩

１４時５５分　意見交換会（後半）

※卓上に置かれたテーマカードの中から、好きなテーマを選び意見交換。

※１５：１５頃（終了１５分前）から、各グループ全員で、各グループで出た意見のうち書記担当議員が報告する内容を話し合って決めてください。

１５時４０分　副議長挨拶、閉会

１５時４５分　議場で広報用の写真撮影

〇担当議員（◎はグループリーダー議員）　※全議員（２１人）が参加予定です。

大会議室…◎染谷和博（議長）、杉山尊宣、根岸裕美子、金澤克仁

議場…◎関川　翔（副議長）、佐野太一、佐藤隆治、加増充子

執行部控室…◎入江洋一、古谷貴子、海東一弘、小堤　修

第２委員会室…◎久保田真澄、本田和成、鈴木三男

第３委員会室…◎落合信太郎、岡口すみえ、赤羽直一

第４委員会室…◎山野井　隆、長塚美雪、遠山智恵子

※上記事業は、今後、学校との調整で変更の可能性があります。

問い合わせ先	取手市　議会事務局 担当者：蛯原・永井 電話：０２９７－７４－２１４１（内線１８００／１８０１） E-mail：gikai@city.toride.ibaraki.jp

PRESS　RELEASE

令和 8 年 10 月 30 日
取手市　まちづくり振興部　産業振興課

取手市キャリア形成支援フォーラムを開催

市内に通学する高校生を対象に、15 の地元企業がキャリア教育を実施します

地元企業が高校生へのキャリア教育を通じて自社を PR できる場を設けることで、高校生のキャリア形成を支援するとともに、地元での就職機会の拡大また、地域経済の持続的発展につなげることを目的として、常陽銀行取手支店、取手市の共催で「キャリア形成支援フォーラム」を開催します。

本フォーラムを通じてより多くの地元企業の魅力に触れていただくことで、高校卒業後に就職を考えている方はもちろんのこと、進学する方についても将来就職活動を行う際、市内企業への就職を一つの選択肢としていただき、地域経済の持続的発展につながることを期待するものです。

●開催概要

日時：令和 8 年 11 月 12 日（木）　13 時 00 分～15 時 35 分　（予定）

場所：FUYOU アリーナ藤代（藤代スポーツセンター）
　　取手市椚木 15 番地

参加企業：地元企業 15 社　別紙チラシのとおり

対象者：市内に通学する高校生

主催：常陽銀行取手支店、取手市

後援：ハローワーク龍ケ崎、取手市商工会



問い合わせ先	取手市　まちづくり振興部　産業振興課　商工観光係 担当者：中根、大﨑 電話：0297-74-2141　（内線 1440/1441） E-mail：sansin@city.toride.ibaraki.jp

JOYO BANK



取手市 キャリア形成支援フォーラム

～地域と未来をつなぐ架け橋に～

2026 11.12 木 13:00-15:35

ここにはあなたの可能性を応援してくれる企業があります
地元で見つける私の未来
～企業の魅力発見フォーラム！



会場 **FUYOUアリーナ藤代**
（藤代スポーツセンター） 取手市椚木15

- 対象者　地元の高校生（2年生中心）
- 参加校　取手市内の高等学校
- 主　催　株式会社常陽銀行
  取手市
- 後　援　取手市商工会
  ハローワーク龍ケ崎

タイムテーブル

開会の挨拶	13:00～
企業紹介（PR）	13:15～13:40
1クール	13:50～14:10
2クール	14:10～14:30
3クール	14:30～14:50
4クール	14:50～15:10

※スケジュールは変更になる場合があります。予めご了承ください。

持参するもの

- 筆記用具
- 水筒
- 上履き
- スマートフォン（アンケート回答に使用）
- 下履き袋

出展予定企業一覧は裏面をご覧ください。

常陽銀行 | MEBUKI めぶきフィナンシャルグループ | 取手市

出展企業・説明対象等は、変更になる場合があります。



出展予定企業一覧

取手市内企業 15 社予定

企業名	企業業種	PRコメント
茨城県商工会連合会 （取手市商工会）	サービス業（経済団体）	「商工会って何！？」街の商工業の支援機関。この機会に知っていただき将来の進路の参考になれば幸いです。
宇田川株式会社	石油製品販売業	明治三十年創業、燃料油・ＬＰガス・自動車整備で取手の暮らしを支える老舗企業です。
ＮＣＳグループ	食肉加工販売業・日本語学校	ＮＣＳグループは、畜産振興と教育を柱に、人と地域の未来を支える価値創造に取り組みます。
関東総業株式会社	運送業・倉庫業	安心安全確実をモットーに、お客さまのあらゆるニーズに責任を持ってお応えします。
株式会社クーロンヌジャポン	小売業（パン製造・販売）	お客様の笑顔を力に成長する仕事。パンを膨らませ自分の可能性も膨らませろ！まだ知らない自分に出会おう！
株式会社ＫＳＫ	建設コンサルタント	皆さんが普段利用している橋梁やトンネルといった社会施設の安全を見守り続ける。それが私たちの仕事です。
常陽建設株式会社	総合建設業	確かな信頼と技術力で地域とともに歩み、安心・安全な暮らしの社会インフラを支え、未来を創造します。
株式会社住まい工房ナルシマ	建設業（工務店）	地域に根ざし、家づくりと暮らしを支える地域密着の工務店です。未来のまちを一緒に楽しくつくりましょう！
綜合建物サービス株式会社	ビルメンテナンス	空調設備管理、厨房排気メンテナンス、カンボジア法人をグループに持つグローバル総合ビルメンテナンス企業です。
公益社団法人取手市医師会	医療	地域の医療機関と連携し、救急・診療・健康診断等を提供。地域に根差した医療で皆様の健康を支えています。
株式会社ナオイオート	小売業（自動車販売・整備）	地域密着でお客様に寄り添い、安心・安全なカーライフを提供する会社です。
学校法人長塚学園 認定こども園あづま幼稚園	幼児教育	子ども達が豊かに生きていく為の力を育む幼児教育を行っています。やりがいがあり、楽しいお仕事です。
ナカノ管材株式会社	卸売業（住宅設備機器等）	卸売業ですが、サービスに力を入れています。住生活を支える役割を、全国１８拠点で担っている会社です！
株式会社ゆにろーず	サービス業	にんたまラーメンを運営し、笑顔と健康を届ける会社です。地域に愛される店舗で一緒に成長できる仲間を募集します。
株式会社 リーブコーポレーション	健康雑貨製造卸売業	『旬を生み、旬を提案』。コスメ、アパレル、健康雑貨など、国内外の話題の商品を全国へお届けします。

常陽銀行 | MEBUKI めぶきフィナンシャルグループ | 取手市

PRESS　RELEASE

令和８年１０月３０日
取手市消防本部予防課

みんなで体験しよう「消防フェスタ」

大人気体験型イベント「消防フェスタ」を開催します

取手市消防本部、取手市消防団は、令和８年１１月１５日（日）、楽天Ｋドリームスバンク取手で開催されるサイクルアートフェスティバル会場のメインスタンド前において、今回で第１０回目となる、体験型イベント「消防フェスタ」を開催します。

消防フェスタは、秋季全国火災予防運動の一環として、さまざまな消防コーナーを設けて体験していただくことで、火災予防思想の普及を図ることを目的に行うイベントです。

また、久賀小学校、永山小学校、取手小学校の小学４年生の児童６名（各校２名）を「一日消防署長」に任命して、来場者に火災予防広報などを行っていただきます。

■消防フェスタ実施内容

（１）日時　令和８年１１月１５日（日）１０時００分から１６時００分まで
※雨天時は、一日消防署長のみ取手市消防本部に場所を変えて実施し、その他については中止とします。

（２）場所　楽天Ｋドリームスバンク取手　メインスタンド前（取手市白山６－２－８）

（３）協賛　取手市防火安全協会、取手市幼年少年婦人防火委員会、取手市消防友の会

（４）内容　①一日消防署長（１０時００分から１２時００分まで）
②初期消火体験
③放水体験
④煙体験ハウスを使用した煙中体験
⑤応急手当体験（ＡＥＤ取扱い含む）
⑥はしご車搭乗体験（先着順）
⑦重機のリモコン操作体験
⑧ロープ渡り体験
⑨パワーリフティング体験
⑩消防車両展示、防火衣着装及び活動服試着体験
⑪スタンプラリー
⑫婦人防火クラブ員による太鼓演技
⑬婦人防火クラブ員による住宅用火災警報器設置促進広報
⑭取手市消防団による消防団員募集広報
⑮取手市女性消防団による活動ＰＲ
⑯感震ブレーカー設置促進広報



【昨年度の様子】

問い合わせ先	取手市消防本部　予防課 担当者：今野・古川・石丸 電話：0297-74-1429（内線 3204） E-mail：yobo-shobo@city.toride.ibaraki.jp

消防フェスタ実施要領

１．目　　的　秋季全国火災予防運動の一環として、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、火災による死傷者の発生と財産の損失を防ぐことを目的とする。

２．日　　時　令和８年１１月１５日（日）　１０：００～１６：００

３．場　　所　取手市白山６－２－８
楽天Ｋドリームスバンク取手（取手競輪場）メインスタンド前
（サイクルアートフェスティバルと同時開催）

４．実施内容

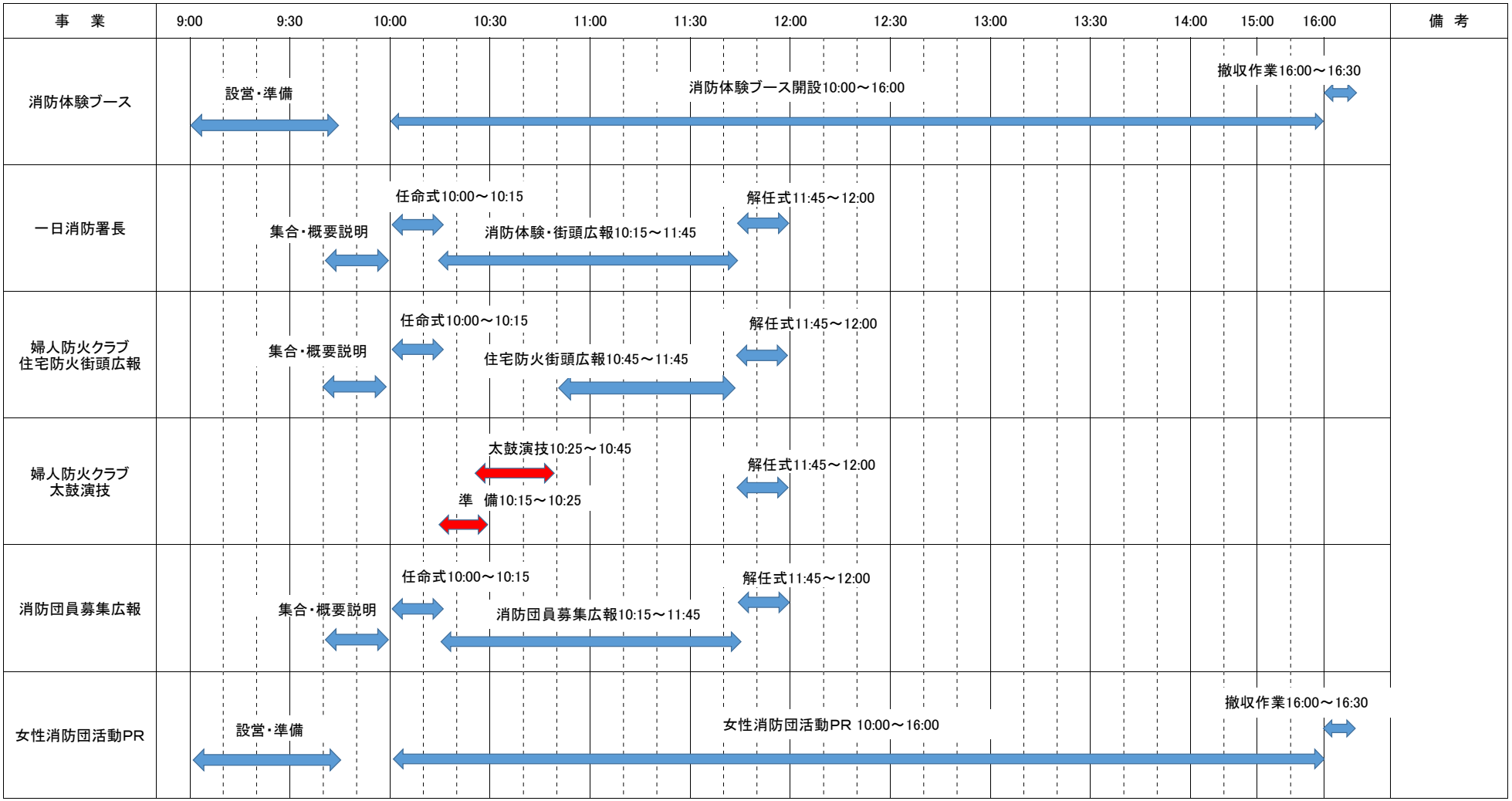
種　別	内　　容	備　考
初期消火体験	訓練用消火器にて消火器の使用方法を体験する	
放水体験	軽可搬ポンプからの放水体験をする	※災害出場時は中止
煙体験	テント内に煙を充満させ、火災時の煙を疑似体験する	
AED 体験	心肺蘇生法、AED 取扱い等をデモまたは体験する	
はしご車体験	はしご車に体験乗車する　※当日受付（先着順）	※災害出場時は中止
重機操縦体験	重機のリモコン操作体験をする	
ロープ渡り体験	展張されたロープを渡る体験をする	
パワーリフティング体験	パワーリフティング選手のデモと実際に体験をする	
消防車両展示 防火服試着 活動服試着	消防車両の展示 防火服、呼吸器の試着をする 活動服、救急服、救助服の試着	※災害出場時は中止
スタンプラリー	各ブース体験でグッズを配布	※小学生以下対象
感震ブレーカー設置促進	デモ機を活用しての設置促進	
一日消防署長	市内小学校の児童 6 名を一日消防署長に任命し、消防体験や防火広報活動を実施する	※久賀・永山・取手小学校の 4 年生で、各校 2 名の計 6 名を任命
街頭広報	婦人防火クラブによるチラシ及び粗品配布、住警器展示等の防火広報を行う	※婦人防火クラブ約 20 名
太鼓演技	婦人防火クラブによる太鼓演技	※婦人防火クラブ約 8 名
消防団員募集	消防団員募集パンフレット等を配布	※消防団本部約 10 名
女性消防団	100 円均一グッズ紹介	※女性消防団 2 名

５．主　　催　取手市消防本部、取手市消防団

６．協　　賛　取手市防火安全協会、取手市幼年少年婦人防火委員会
取手市消防友の会

７．そ の 他　災害発生時は状況に応じた実施とする。
雨天時は「消防フェスタ」は中止とするが、「一日消防署長」は開催場所を取手市消防本部に変更して行う。

令和8年度　消防フェスタ　タイムスケジュール



※　各コーナーの時間は、状況により変更となる場合がありますのでご了承下さい。

PRESS　RELEASE

令和８年１０月３０日

取手市教育委員会　埋蔵文化財センター（生涯学習課）

日本のチューダー様式住宅の傑作

国登録文化財「旧渡辺甚吉邸主屋」（取手市寺田）

15 回目の一般公開が実施されます

１１月２６日（木）から１１月２８日（土）に国登録文化財「旧渡辺甚吉邸主屋」の１５回目の一般公開が実施されます。一般公開は不定期の開催で、次回は令和９年２月に開催予定です。



「旧渡辺甚吉邸主屋」外観



意匠が見事な食堂の天井

【甚吉邸公開概要】

○主　　催：前田建設工業株式会社 甚吉邸運営局

○所 在 地：取手市寺田５２７０番地（前田建設工業株式会社 ICI 総合センター敷地内）

○日　　時：令和８年１１月２６日（木）から２８日（土）

いずれの日も、午前１０時・午後１時・午後３時３０分の３回

○見学時間：各回１時間３０分（退出自由）

○定　　員：いずれの回も２５名（事前予約制）

○対　　象：小学生以上

○申込方法：甚吉邸運営局 専用申込サイトから（オンライン予約のみ）

国登録有形文化財 甚吉邸 HP URL　https://jinkichitei.com

※甚吉邸 HP を経由しての申し込みとなります。

○申込期間：令和８年１１月２日（月）正午～１１月２３日（月・祝）午前０時

※定員になり次第締め切り

【国登録文化財「旧渡辺甚吉邸主屋」】

・日本のチューダー様式住宅の傑作と評価されている貴重な建造物で、令和５年（2023）２月２７日に取手市内で初めて国の登録有形文化財に登録されました。

・昭和９年（1934）に、東京の白金台に建築され、令和４年（2022）、市内寺田の前田建設工業株式会社 ICI 総合センターの敷地内に、ガレージ・門塀と共に移築・復原されました。

問い合わせ先	取手市教育委員会　埋蔵文化財センター（生涯学習課）担当者：水越・本橋 電話：直通　0297-73-2010（内線 3131） E-mail：maibun@city.toride.ibaraki.jp 前田建設工業株式会社 甚吉邸運営局 担当者：ICI 総合センター　ICI 未来共創センター長　笹倉 電話：0297-85-6171（代表）※一般の方の問合せ受付は E メールのみ E-mail：ici@jcity.maeda.co.jp



国登録有形文化財〈取手市初〉

甚吉邸

第十五回一般公開のご案内

日時

令和８年

11月26日(木) 27日(金) 28日(土)

駅集合時間

第1回10:00　第2回13:00　第3回15:30

※夜景をご覧いただけます

各日程３回ずつ開催いたします。
各回1時間半程度の見学時間（自由見学）を予定しております。
自由なお時間にお帰りいただけます。

定員

25名/回

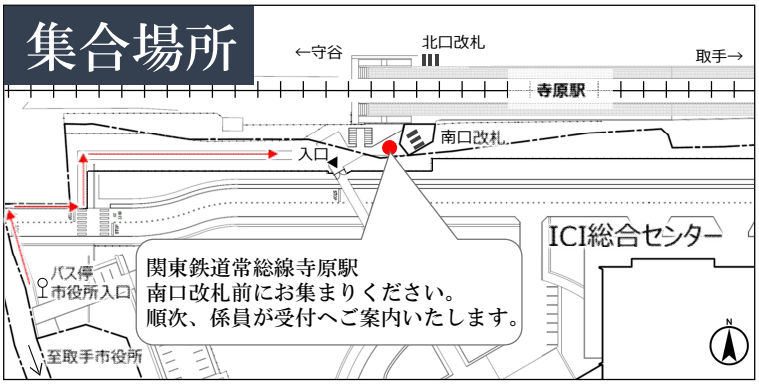
申込期間：11月2日(月)12:00開始～11月23日(月)24:00〆切
（満員になり次第締め切ります。）
※次回は2027年2月の開催を予定しております。

参加費

無料

- ※文化財保護の観点から未就学児の方はご遠慮ください。
- ※素足でお越しの方は、靴下をご持参ください。
- ※音声案内がございますので、二次元コードがよめる端末とイヤホンをご持参ください。

集合場所



（弊社敷地内には駐車場、駐輪場はございません。来場の際は、公共交通機関をご利用ください。）

申込

URLまたは右の二次元コードからお申込みください。

https://jinkichi-20261126-1127-1128.peatix.com

問い合わせ　甚吉邸運営局（前田建設工業内）
〒302-0021　茨城県取手市寺田5270
E-Mail: ici@jcity.maeda.co.jp

甚吉邸：旧渡辺甚吉邸とは？

甚吉邸は1934年、港区白金台に岐阜の名家・渡辺家の14代当主、甚吉の私邸として建てられた洋館です。日本の住宅の発展に大きく寄与した住宅専門会社の技師として活躍した、遠藤健三と山本拙郎、そして二人の恩師である今和次郎の3人の共作によって、建築当時の日本における住宅建築の最高水準の経験・知見が凝縮された歴史的建造物です。国内では数少ない本格的チューダー様式であり、一時期GHQに接収されたり、外国の大使公邸、結婚式場として利用されましたが大規模な改修はされず、それらの特徴ある装飾を含め当初からの姿がほぼ完全に保たれていたことが特徴です。近年になり一旦は甚吉邸も解体の危機を迎えましたが、建築史関係者らの保存運動や働きかけにより、2022年3月に前田建設工業ICI総合センター内に移築、復原されました。
そして2023年2月27日、取手市初の国登録有形文化財に登録されました。

ご来場にあたって　・1934年竣工当時の姿を忠実に再現している為、スロープ、昇降機等は設置しておりません。

前田建設工業株式会社

PRESS　RELEASE

令和８年１０月３０日
取手市立取手西小学校

タグラグビーを活用した体力向上施策（取手西小学校）

グリーンウォリアーズ東葛のご協力による出前授業・教員講習会を開催します

取手西小学校において、東葛地域のラグビーチーム「JR 東日本グリーンウォリアーズ東葛」によるタグラグビー教室やラグビー体験会を開催します。

今年度の本校における体力テスト結果を分析したところ、本校児童には「敏捷性・持久力・投能力の課題」や「運動が得意な児童と苦手な児童の二極化」が見られました。これらの改善に向け、運動量が豊富で、投げる・走る・避(よ)けるといった基礎運動能力を包括的に養い、体育が苦手な子も活躍できる「タグラグビー」の実践・普及を推進することといたしました。

東葛地域のラグビーチーム「JR 東日本グリーンウォリアーズ東葛」のご協力により、すべて無償で以下のプログラムを実施します。

■出前授業実施概要

①　【教員向け】タグラグビー指導者講習会（実技）

教員の指導力向上および全校への展開を目的として、放課後に実技研修を実施します。

- **日時：** 11 月 5 日（木）　15:30 ～ 16:30
- **場所：** 体育館
- **講師：** JR 東日本グリーンウォリアーズ東葛 スタッフ（辻 高志 氏 ほか）
- **内容：** 児童への簡単な指導法、安全なルールの進め方、ゲーム体験

②　【6 年生】タグラグビー出前授業

- **日時：** 11 月 26 日（木）　午前（1～4 時限）
- **対象：** 6 年生（1 組・2 組 各 2 時間ずつ）
- **内容：** タグラグビー基本動作、チーム対抗の試合など

③　【全校児童向け】昼休み ラグビー体験会

- **日時：** 11 月 26 日（木）　昼休み
- **場所：** 体育館
- **内容：** パスターゲット、コンタクト体験等のブース体験

問い合わせ先	取手市立取手西小学校 担当者：會澤　一晃 電話：0297－74－3138 E-mail：toridenishi@city.toride.ed.jp

PRESS　RELEASE

令和８年 10 月 30 日
取手市教育委員会　指導課

高度な専門人材とオンラインでつながる質の高い学び！

六郷小学校にて、各種センサ・ロボット・ドローンを活用した「遠隔教育推進事業」公開授業を開催

六郷小学校では、令和 8 年 11 月 27 日（金）、児童の学力向上と質の高い教育の実現を目指し、「令和 8 年度いばらき遠隔教育推進事業」に係る公開授業を開催します。本事業は、大学教員等の高度な専門性をもつ人材を遠隔講師として招聘し、1 人 1 台端末や高速ネットワークを生かした先進的な遠隔授業を実施する取組です。当日は、静岡大学大学院の伊藤友孝准教授を遠隔配信地に迎え、第 5 学年および第 6 学年の「総合的な学習の時間」において、各種センサやモバイル型ロボット、ドローン等を活用した実践的なプログラミング学習を公開します。

■「いばらき遠隔教育推進事業」六郷小学校 公開授業 概要

（１）日時： 令和 8 年 11 月 27 日（金） 12 時 40 分～14 時 20 分

（２）会場： 取手市立六郷小学校（茨城県取手市清水 373-1）

（３）対象・参加者： 教育庁学校教育部義務教育課、県南教育事務所、取手市教育委員会、取手市立小・中学校教職員、県南地区小・中学校教職員　等

（４）日程および公開授業内容：

●12:40～13:25　授業公開①（第 5 学年 1 組）

・単元名：「支え合う社会～ＳＤＧs と福祉～」

・授業内容・活用ツール： 地域の福祉や生活課題（地域での高齢者・子育て支援や害獣被害対策等）の解決に向け、ビジュアルプログラミングソフトをはじめ、圧力センサ等の各種センサ、モバイル型ロボット、ドローンを活用し、児童自らが試行錯誤しながらプログラムの作成・動作確認に取り組みます。

●13:35～14:20　授業公開②（第 6 学年 1 組）

・単元名：「Living in 六郷～つなげよう未来へ 六郷プロジェクト～」

・授業内容・活用ツール： 持続可能な学校・地域づくりを目指し、モバイル型ロボットを活用した「朝の挨拶返答・危険箇所伝達プログラム」や、小型プログラミングボードによる「熱中症警戒アラート自動連絡プログラム」など、安心・安全な学校生活を実現するための各種プログラムを構築します。

■本取組の注目ポイント

（１）各種センサ・ロボット・ドローンを用いた高度なプログラミング探究

単なる画面上の操作にとどまらず、各種センサ装置やモバイル型ロボット、ドローンを実際に制御・稼働させる、具体的かつ実践的なプログラミング学習を展開します。

（２）専門家（大学准教授）によるリアルタイムな遠隔技術指導・サポート

高度な専門人材が遠隔ウェブ会議システムを通じて参加し、児童のアイデアや技術的課題に対してタイムリーな助言を行うことで、質の高いプログラミング構築を支援します。

（３）地域や学校の「リアルな課題」に挑む主体的な課題解決学習

地域課題や学校課題など、児童自身が身近に見いだした課題の解決に向けて、デジタル技術を活用しながら主体的に学びを深めます。

問い合わせ先	取手市教育委員会　指導課 担当者：宮國 電話：０２９７－７４－２１４１（内線２０４１） E-mail：shidouka@city.toride.ed.jp